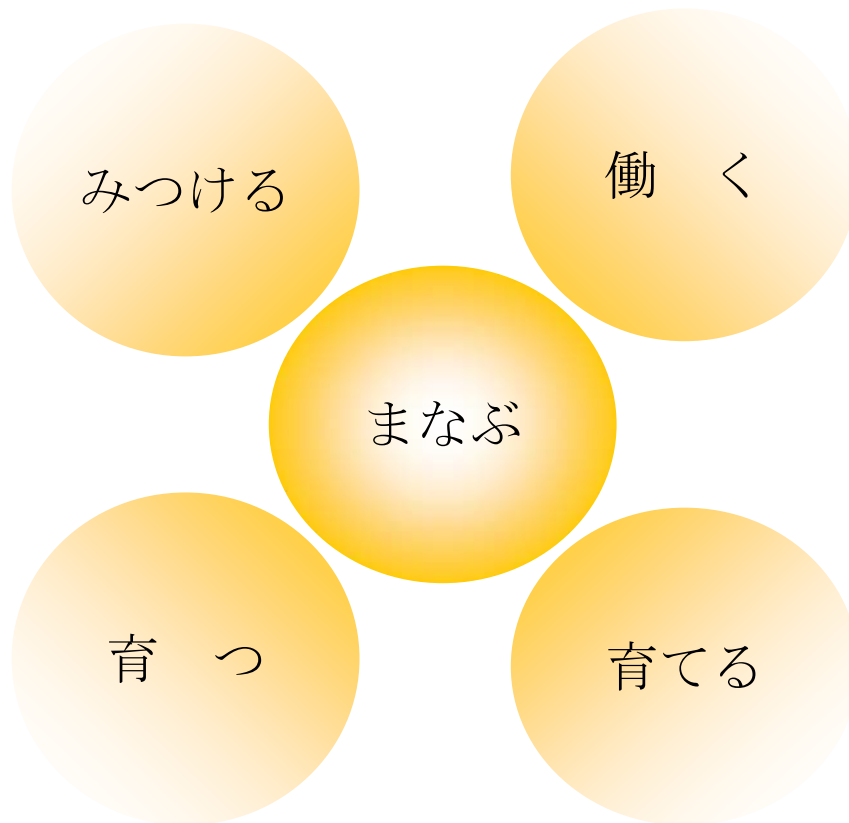


平成22年度研修事業のご案内



平成22年3月



かいごくん

世田谷区福祉人材育成・研修センター

世田谷区成城6-3-10 成城6丁目事務所棟
電話:03(5429)3100 FAX:03(5429)3101

URL <http://www.setagayaj.or.jp/jinzai>



じんざいくん

平成22年研修事業の活用にあたって

全国的な高齢者人口の増加により、介護需要は増加し、介護ニーズは時代とともに多様化しています。

更に、介護職に対するマイナスイメージや少子化による介護人材不足、緊急雇用対策による多種多様な職種からの転職者の増加等により、介護業界のあるべき姿の実現の前には乗り越えるべき大きな壁があります。

世田谷区においてもその状況は同様で、人材の確保と質の高い職員育成は、重点課題となっています。

そのような中、世田谷区民が安心してサービスを利用するための地域福祉の更なる向上を目指し、区内事業者への支援を行うため、当研修センターではあらゆる事業を計画しています。

事業者の皆様は、「従事者のモチベーションや専門知識の向上を始めとする、計画的な人材育成の必要性は分かっていても、具体的な育成プロセスが分らない。」、「事業所単位で教育資源を持つことは難しい。」、「外部研修を活用したいが、予算が少ない」といった、様々な課題を解決しなければなりません。

是非、当センターの事業をご利用いただき、人材育成にご活用ください。

※実施の詳細が決まっていない事業につきましては、決まり次第ホームページに更新情報を掲載します。ホームページを合わせてご覧ください。

世田谷区福祉人材育成・研修センターホームページ

<http://www.setagayaj.or.jp/jinzai>

世田谷区福祉人材育成・研修センター 平成22年度研修事業体系

〔研修事業の目標〕

- ◆人材発掘、確保
- ◆介護従事者養成
- ◆定着支援、キャリアアップ
- ◆専門性向上

せたがや福祉のお仕事入門講座

人材確保・人事管理のセミナー

訪問介護員養成研修2級課程

フォローアップ研修

視覚障害者移動支援従事者養成研修

介護福祉士受験対策講座

【階層別研修】

- ・新任職員研修
- ・新任職員フォローアップ研修
- ・中堅職員研修
- ・指導的職員研修
- ・運営管理者研修

経営者研修（管理者、指導者含む）

【サービス提供責任者研修】

- ・基礎編
- ・実践編

【ケアマネジャー研修】

- ・新任研修
- ・現任研修
- ・リーダー養成研修

【障害者ホームヘルパー研修】

- ・基礎研修
- ・実践研修

介護技術スキルアップ研修

接遇研修

医療知識研修

相談援助の基礎研修

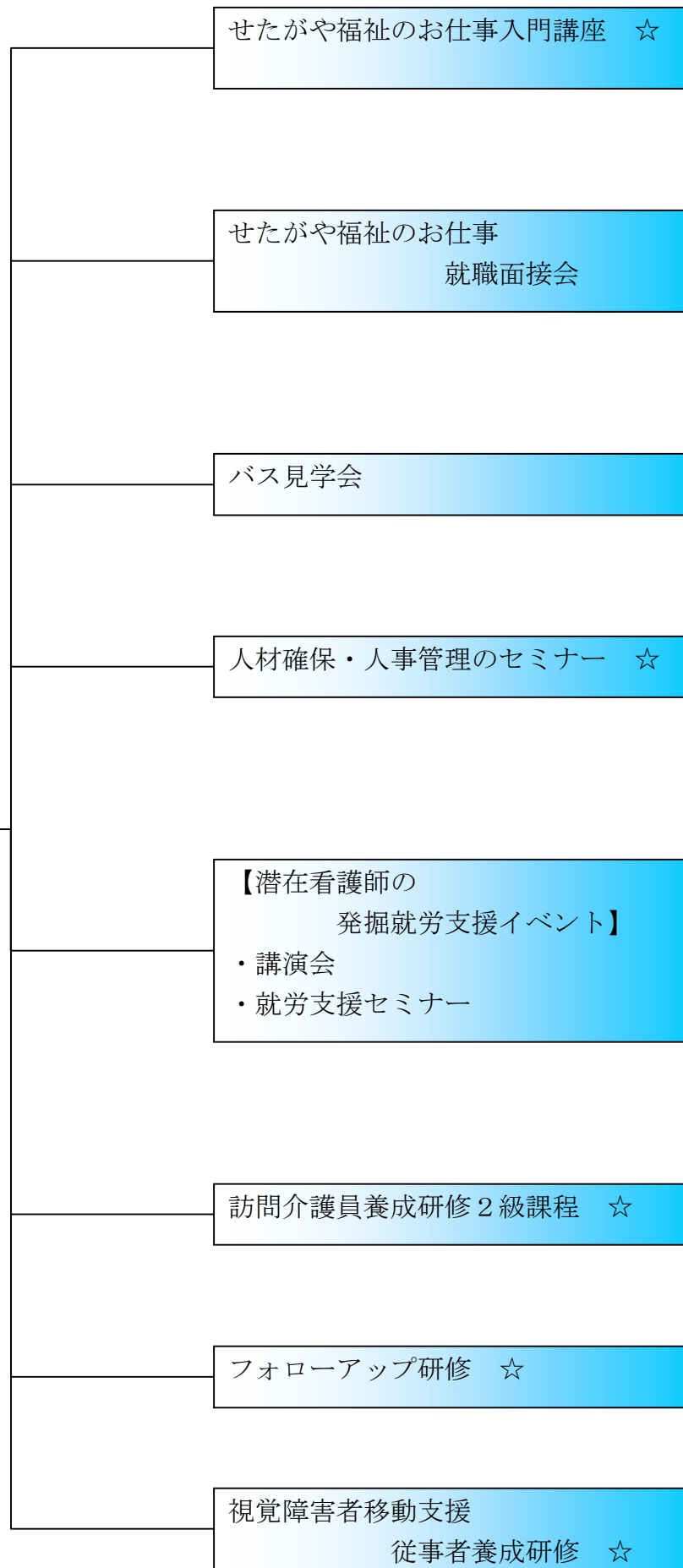
【認知症ケア研修】

- ・基礎研修
- ・事例検討
- ・専門研修

課題別研修

[発掘・就労支援事業の目標]

◆介護サービスの担い手の確保



☆のついている事業については、「研修事業体系」の再掲です。

目次

平成22年度世田谷区福祉人材育成・研修センター年間計画一覧	1
介護従事者養成研修	2
・訪問介護員養成研修2級課程	
・視覚障害者移動支援従業者養成研修	
・フォローアップ研修	
定着支援事業	4
・新任職員	
・新任職員フォローアップ	
・中堅職員	
・指導的職員	
・運営管理者	
・管理職、指導者	
キャリアアップ事業	8
・サービス提供責任者（基礎）	
・サービス提供責任者（実践）	
・ケアマネジャー（新任）	
・ケアマネジャー（現任）	
・ケアマネジャー（リーダー養成）	
・障害者ホームヘルパー	
・介護技術スキルアップ（記録、介護技術見直し）	
・接遇	
・医療知識	
・相談援助の基礎	
・認知症ケア	
課題別研修	23
・経営者	
・対人援助職のためのメンタルヘルス	
就労支援事業	24
・人材確保・人事管理のセミナー	
・せたがや福祉のお仕事入門講座	
・せたがや福祉のお仕事合同就職面接会	
・バス見学会	
・潜在看護師の発掘就労支援イベント	
キャリアアップ事業（資格取得講座）	27
・介護福祉士受験対策講座	
定着支援事業（研修以外の事業）	28
・相談事業	

事業種別		研修名	時間数	定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
介護従事者養成事業	養成	1 2級ヘルパー養成	130	各36		第1回5/24-7/23			第2回7/1-9/30			第3回10/1-12/24			第4回12/15-3/18	
		2 視覚障害ガイドヘルパー	21	16						9/13~16						
	就労支援	3 フォローアップ(2級以上)	5H×2回	各24					8/23							第2回
定着支援事業	階層別	4 新任職員	6H×2日	40	4/21.22				8/10.11(第2回)							
		5 新任職員フォローアップ	6	40				7/15				11/5(第2回)				
		6 中堅職員	6H×2日	40							10/12.13					
		7 指導的職員(旧中堅Ⅱ)												1/18.19		
		8 運営管理職員	6H×2日	40		5/17.18										
	人材マネジメント	9 管理職、指導者	6H×2日	40						9/16		11/17				
キャリアアップ事業(専門性の向上)	分野・領域別	10 サービス提供責任者(基礎)	6H×2回	各40			基礎1 6/14					基礎2 11/19				
		11 サービス提供責任者(実践)	6H	40										2/16		
		12 ケアマネジャー(新任)	6	100	4/26											
		13 ケアマネジャー(現任)	6H×2回	各40							9/15				1/20	
		14 ケアマネリーダー養成	3H×5日	60				第1回7/9~								
		15 障害者ホームヘルパー	3H×5回	各40					基礎1 8/9		基礎2 11/12				実践(全体)	実践(個別)
	知識・技術向上	16 記録の書き方	4	40							9/17(デイホーム職員向け)					
		17 記録の書き方	4	40							9/24(ヘルパー向け)					
		18 介護技術の再確認	3	24			6/21									
		19 介護技術スキルアップ	6	24										介護見直し2		
		20 接 遇	6H×2回	各40		5/12										
		21 医療知識	2H×2日	各50	(開催時期未定)											
		22 相談援助の基礎	3H×2回	40	(開催時期未定)											
		23 認知症ケア研修	3~21H	40~100		基礎1 5/26			基礎2 8/27	専門1 9/13	専門2 10/1	専門3 11/2	専門4 12/1	(事例) 2日		
	課題別	24 課題別研修	2~3H	40~100	(①経営者向け研修(コンプライアンス等) ②対人援助職のためのメンタルヘルス) ※緊急企画として7/7に「輝くいのちを抱きしめて~認知症のケアの実践から学ぶ~」を開催しました。											
就労支援事業	25 人材確保・人事管理のセミナー															
	26 せたがや福祉のお仕事入門講座					6/19		8/20		10/9		12/4		2/5		
	27 せたがや福祉のお仕事合同就職面接会					6/19		8/20		10/9		12/4		2/5		
	28 バス見学会						7/22		9/16		11/18			2/24		
	29 潜在看護師の発掘就労支援イベント						7/3		10/23							
介護福祉士受験対策講座					11月から12月の毎週土曜日(予定)											

グレー 実施または募集が終了しています。 グリーン 日程と詳細を更新しています。 黄 前回(6.1付)と同様の情報です。

介護従事者養成事業

研修名	1	訪問介護員養成研修2級課程
目的	ホームヘルプサービス事業に従事する者またはその予定の者に対する訪問介護員養成研修および居宅介護従業者養成研修2級課程の資格取得。	
対象者	全日程出席できる者。 (定員を超えた場合には修了後、区内で介護活動に従事することを希望する者を優先)	
日時	平成22年8月9日(月) 午後2時～5時 :3時間	
内容	東京都訪問介護員(ホームヘルパー)2級課程、障害者(児)居宅介護従業者2級課程	
定員	各回36名	
期間	第1回	平成22年5月24日(月)～平成22年7月23日(金) 終了
	第2回	平成22年7月1日(木)～平成22年9月30日(金) 募集終了
	第3回	平成22年10月1日(金)～平成22年12月24日(金)
	第4回	平成22年12月15日(水)～平成23年3月18日(金)
募集	区報および福祉人材育成・研修センターホームページへの掲載、出張所・図書館・事業団各施設等へ募集案内を配布	
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室 他	
その他		

研修名	2	視覚障害者移動支援従業者養成研修
目的	視覚障害者の移動支援に携わる者、またはその予定の者に対する視覚障害者移動支援従業者(ガイドヘルパー)養成研修課程の資格取得。	
対象者	全日程出席できる者。 (定員を超えた場合には修了後、区内で介護活動に従事することを希望する者を優先)	
内容	視覚障害者移動支援従業者養成研修課程の規定に沿った講義、演習(21時間)	
定員	16名	期間 平成22年9月13日～9月16日(4日間)
募集	区報および福祉人材育成・研修センターホームページへの掲載、出張所・図書館・事業団各施設等へ募集案内を配布	
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室 他	
その他		

介護従事者養成事業

研修名	3	フォローアップ研修	
目的	基本的介護技術の確認および習得による技術の向上。		
対象者	①世田谷区内の訪問介護事業所で働く介護職員のうち、実務経験が概ね1年未満で基本的介護技術の再確認が必要な者。 ②ホームヘルパー2級研修を受講中の者、又は修了者したが就業していない者。 ※②については、世田谷区内の介護サービス事業所に就業を希望する者に限る。		
目標	基本的な介護技術の方法・根拠を理解する。 基本的な介護技術を体得する。		
内容	ホームヘルパー2級研修で学ぶ、基本的な介護技術の演習。		
定員	24名	期間	第1回 平成22年 8月23日 第2回 平成23年 2月 日
募集	①事業所長あてに通知(FAX) ②まちづくりセンター等に募集要項を設置		
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター		
その他			

定着支援事業【階層別研修】

研修名	4	新任職員研修
目的	福祉サービスに携わる職員、組織人として自覚し、職員としての自立に向け、基礎知識及び基本的能力を身につける。	
対象者	世田谷区内で介護保険を主とする福祉サービスの事業所職員で次のいずれかに該当する者。 ①新規に採用される予定の者、または採用後、概ね2年未満で職務経験が浅く、基本業務の遂行において上司や先輩の指導を受ける者 ②組織における基本的な仕事の進め方、福祉職としての基本理念について学ぶ必要のある者	
目標	①新任職員として必要な基礎知識、能力を身につける 平成22年8月9日(月) 午後2時～5時 :3時間 ②サービスの価値と倫理を確認する(利用者本位のサービス) ④自分の目標を立てることができる	
内容	1日目: ①福祉サービスの基礎知識と福祉の動向(世田谷区における動向を含む) ②利用者理解、認知症の基礎知識、介護保険法・障害者自立支援法の概要 ③利用者本位のサービス、チームケアの理解、新任職員の役割・行動 2日目: ④組織活動の基本、問題解決とチームワーク ⑤自己啓発の基本 など ※講義及び演習(個人、グループ、全体)	
講師	①、② 世田谷区担当課職員、世田谷区社会福祉事業団職員を予定 ③～⑤ 尾崎眞三氏(世田谷区福祉人材育成・研修センター、東京都社会福祉協議会階層別研修講師、ルーテル学院大学非常勤講師)	
定員	40名	期間(第1回) 平成22年4月21日(水)、22日(木): 2日間 合計 14時間 30分(終了)
	40名	期間(第2回) 平成22年8月10日(火)、11日(水): 2日間 合計 14時間 30分
募集	事業所長あてに通知(FAX)	
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室または 世田谷区社会福祉事業団 会議室	
その他	テキスト購入費用(実費相当)は受講生負担。	

研修名	5	新任職員フォローアップ研修
目的	職員自身が自分の仕事を振り返り、今後の方向性をもつことができる。	
対象者	平成22年度 新任職員研修受講者	
目標	①利用者本位のサービスを再確認することができる ②SDCAサイクルを実践できる ③問題解決の当事者意識を身につける ④自分の立てた目標の遂行状況を振り返り、新たな目標を立てることができる	
内容	・新任研修で学んだこと(特に“利用者本位”について)の再確認 ・新任研修で立てた目標の振り返り ・各種ワークシートを用い、“できたこと”、“やらなければならないこと”の整理 ・今後の目標設定	
講師	尾崎眞三氏(世田谷区福祉人材育成・研修センター、東京都社会福祉協議会 階層別研修講師、ルーテル学院大学非常勤講師)	
定員	40名	期間(第1回) 平成22年7月15日(木): 1日間 6時間(第1回新任職員研修受講者対象)(終了)
	40名	期間(第2回) 平成22年11月5日(金): 1日間 6時間(第2回新任職員研修受講者対象)
募集	新任職員研修受講者の就業先事業所長あてに通知(FAX)	
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室	
その他		

定着支援事業【階層別研修】

研修名	6	中堅職員研修	
目的	組織の目標と自分の目標をリンクさせ、組織の一員として自立した行動をとることができるとともに、上司の補佐や後輩へのアドバイスを適切に行うことができる。		
対象者	現在の職場である程度の経験があり、後輩もいるが、リーダー・主任などの役職にはついていない者(後輩へのアドバイスや注意を行うべき立場にある者。他の職員と協働して業務内容を考察できる者)。		
目標	①組織の一員として、自立的に業務を遂行できる ②先輩や上司の補佐のしかた、後輩や非正規職員のまとめかたを身につける ③効率的な仕事の進め方、計画的な業務推進のやり方を身につける		
内容	① 福祉サービスの基礎知識と福祉の動向(世田谷区における動向を含む) ② 利用者理解、認知症の基礎知識、介護保険法・障害者自立支援法の概要。 ③ 中堅職員の役割と責任を学ぶ。利用者本位のサービスとは何かを理解する。 ④メンバーシップとリーダーシップの理解。 ⑤ 業務管理サイクル(PDCAサイクル)の実践の理解。 ※講義及び演習(個人、グループ、全体)		
講師	①② 世田谷区担当課職員、世田谷区社会福祉事業団職員を予定 ③～⑤ 尾崎眞三氏(世田谷区福祉人材育成・研修センター、東京都社会福祉協議会階層別研修講師、ルーテル学院大学非常勤講師)		
定員	40名	期間	平成22年10月12日(火)、13日(水)：2日間 合計 12時間
募集	事業所長あてに通知(FAX)		
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室		
その他	テキスト購入費用(実費相当)は受講生負担。		

研修名	7	指導的職員研修	
目的	組織の目標を遂行するために指導的職員として必要な意識と、計画的な業務改善の手法を身につける。		
対象者	リーダー・主任・管理者・所長などの役職についているか否かにかかわらず、「部下・後輩」への指導を行う立場にある者(本来の介護業務に加え、部下・後輩への指導も主たる業務である者)。		
目標	①指導的職員として、部下を指導するための基本を身につける ②指導的職員として、職場の問題を解決するための手法を身につける ③職場の課題について、新たな目標や計画を立案することができる		
内容	①福祉の動向(世田谷区における動向を含む)を理解し、今後の方向性を学ぶ。 ②指導的立場にある職員の役割・行動を学ぶ(リーダーシップの意義を理解する。 ③計画的な業務改善の方法(PDCAサイクルを身につける)。効果的なOJTの方法。 ※講義及び演習(個人、グループ、全体)		
講師	① 世田谷区担当課職員、世田谷区社会福祉事業団職員を予定 ②③ 尾崎眞三氏(世田谷区福祉人材育成・研修センター、東京都社会福祉協議会階層別研修講師、ルーテル学院大学非常勤講師)		
定員	40名	期間	平成23年1月18日(火)、19日(水)：2日間 合計 12時間
募集	事業所長あてに通知(FAX)		
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室		
その他	テキスト購入費用(実費相当)は受講生負担。		

定着支援事業【階層別研修】

研修名	8	運営管理職員研修
目的	人材育成の意義を理解し、人を育てる職場風土を作る責任者としての役割を理解する。	
対象者	法人の理念に基づき、自分の属する組織の方針を定め、それを実践しながら適切な経営と職員の育成を行う立場にある者。	
目標	①人材育成の重要性、研修の必要性を理解し、職員のモチベーションを高める組織運営を行うことができる ②利用者本位のサービスを組織の運営管理に活かすことができる ③苦情・事故などの問題に対し、運営管理職員として適切な対応・指示ができる	
内容	①福祉の動向(世田谷区における動向を含む)を理解し、今後の方向性を学ぶ。 ②運営管理職員の役割・行動を学ぶ(理想的なリーダーシップとは何かを理解する)。 ③運営管理職員としての問題解決手法を学ぶ。 ④組織の人材育成を考える(育成面接のロールプレイ)。 ※講義及び演習(個人、グループ、全体)	
講師	① 世田谷区担当課職員、世田谷区社会福祉事業団職員 ②③ 尾崎眞三氏 (世田谷区福祉人材育成・研修センター、東京都社会福祉協議会階層別研修講師、ルーテル学院大学非常勤講師)	
定員	40名	期 間 平成22年5月17日(月)、18日(火) : 2日間 合計 12時間 (終了)
募集	事業所長あてに通知(FAX)	
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室	
その他	テキスト購入費用(実費相当)は受講生負担。	

定着支援事業【マネジメント(人材育成)研修】

研修名	9	管理職、指導者向けマネジメント(人材育成)研修1	
目的	研修を活用した、人材育成について考え、研修を「出しっぱなし」「受けっぱなし」にしない事業所の仕組みを構築する。		
対象者	世田谷区内の介護保険サービス事業所において、次のいずれかに該当する者。 ①人事制度(研修含む)の策定にあたり意志決定権を持つ者。 ②人事制度(研修含む)の策定にあたり企画提案する、または意思決定に関与する者。 ③上記①②に順ずる者		
日時	平成22年8月9日(月) 午後2時～5時 :3時間		
	①法人(または事業所)の職員を育てるために、「求める人材像」を設定できる。		
内容	①求める人材像を考える。 ②各職員のアセスメントと強み弱みの把握、その結果を可視化して伝える。 ③OJTかOffJTか判断し、法人(事業所)でできること、できないことは何かを整理する。 その他		
定員	40	期間	平成22年9月16日(木) 午後5時30分～8時30分 :3時間
募集	事業所長あてに通知(FAX)		
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室		
その他			

研修名	9	管理職、指導者向けマネジメント(人材育成)研修2	
目的	組織マネジメント力の習得(人材育成の観点から)		
対象者	世田谷区内の介護保険サービス事業所において、次のいずれかに該当する者。 ①人事制度(研修含む)の策定にあたり意志決定権を持つ者。 ②人事制度(研修含む)の策定にあたり企画提案する、または意思決定に関与する者。 ③上記①②に順ずる者		
目標	①福祉サービス及び法人理念を浸透させることができる。 ②計画的な人材育成の重要性を理解できる。		
内容	組織的・計画的な人材育成を実現することにより、職員の定着を図る。 「組織運営の自己点検」など		
定員	40	期間	平成22年11月17日(水) 午前9時～正午 :3時間
募集	事業所長あてに通知(FAX)		
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室		
その他			

キャリアアップ事業【分野・領域別研修】

研修名	10	サービス提供責任者研修 基礎1	
目的	サービス提供責任者としての役割や責任、業務の流れを理解する。 利用者ニーズの適確な把握、ヘルパーへの指示の方法について基礎知識を学び、 適正なサービス提供につなげる。		
対象者	世田谷区内の訪問介護事業所のサービス提供責任者で次のいずれかに該当する者。 ①新にサービス提供責任者として就任する者、または就任後、実務経験が概ね2年未満で、 サービス提供責任者業務の遂行において上司や先輩の指導を受ける者 ②サービス提供責任者としての役割や業務について、基礎知識を学ぶ必要がある者		
日時	平成22年8月9日(月) 午後2時～5時 :3時間 ①世田谷区ケアマネジメント論の基礎を理解し、ケアマネジャーの立案したケアプランの意義を ②ヘルパーの報告から利用者ニーズを的確に把握できる ③ヘルパーに適切な指示を行うことにより、適正なサービス提供を行うことができる		
内容	①介護保険法・運営基準の理解 ②サービス提供責任者の業務の理解(ヘルパーからの報告の受け方、指示の仕方) ③世田谷区ケアマネジメント論(8領域21ニーズ)の基本的理解と訪問介護計画書の作成 ※講義及び演習(個人、グループ、全体)		
定員	40名	期間	平成22年6月14日(月) 5時間 (終了)
募集	事業所長あてに通知(FAX)		
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室		
その他			

研修名	10	サービス提供責任者研修 基礎2	
目的	サービス提供責任者としての役割や責任、業務の流れの再確認 利用者ニーズを適確に把握し、適正なサービス提供につなげる。		
対象者	世田谷区内の訪問介護事業所のサービス提供責任者で次のいずれかに該当する者。 ①新にサービス提供責任者として就任する者、または就任後、実務経験が概ね2年未満で、 サービス提供責任者業務の遂行において上司や先輩の指導を受ける者 ②サービス提供責任者としての役割や業務について、基礎知識を学ぶ必要がある者		
目標	①ケアマネジャーの立案したケアプランの意義を適切に反映させた訪問介護計画書を作成できる ②ヘルパーに適切な指示を行うことにより、適正なサービス提供を行うことができる		
内容	①介護保険法・運営基準の理解 ②サービス提供責任者の業務の理解(ヘルパーからの報告の受け方、指示の仕方) ③訪問介護計画書の作成 ※講義及び演習(個人、グループ、全体)		
定員	40名	期間	平成22年11月19日(火) 6時間
募集	事業所長あてに通知(FAX)		
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室		
その他			

キャリアアップ事業【分野・領域別研修】

研修名	11	サービス提供責任者研修 実践	
目的	サービス提供責任者としての役割や責任、業務の流れを再確認する。 ヘルパーに対するマネジメント能力の向上を図る。		
対象者	世田谷区内でサービスを提供する訪問介護事業所のサービス提供責任者であって、業務遂行にあたっての実践的な方法を学びたい者。		
目標	訪問介護員の業務管理や利用者からの苦情を未然に防ぐポイントなど、サービス提供責任者としての業務をどのように行っていくかを学ぶ。		
内容	①最近の訪問介護事業の状況 ②サービス提供責任者の役割と業務 ③訪問介護業務の管理 ④マネジメント業務の標準化 ※講義及び演習(個人、グループ、全体)		
定員	40名	期間	平成23年2月16日(水) 6時間
募集	事業所長あてに通知(FAX)		
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室		
その他			

キャリアアップ事業【分野・領域別研修】

研修名	12	世田谷区ケアマネジャー研修〈基礎編〉～初任者向け～	
目的	世田谷区でケアマネジメントをする際の基本的な知識を身に付ける		
対象者	世田谷区内の居宅介護支援事業所のケアマネジャーで次のいずれかに該当する者。 ①平成22年4月1日以降、ケアマネジャーとして初めて就任する者。 ②世田谷区内の事業所に就任後、概ね1年未満の者。 ③世田谷区における介護保険関連制度及び世田谷方式のケアマネジメント論について学んだことのない者。		
日時	平成22年8月9日(月) 午後2時～5時 :3時間		
	①ケアマネジャーの役割行動の理解 ③世田谷区における行政および関連施策、社会資源の理解		
内容	①世田谷区の介護保険施策、保健福祉サービス、権利擁護等の社会資源情報の提供 ②ケアマネジャーの業務と役割 ③世田谷区ケアマネジメント論		
定員	100名	期間	平成22年 4月 26日(月) 午前9時30分～午後5時 (終了)
募集	事業所長あてに通知(FAX)		
会場	世田谷区民会館 集会室		
その他			

研修名	13	世田谷区ケアマネジャー研修～現任者向け～	
目的	区内の現任ケアマネジャーの、適正なサービス提供とその質の向上		
対象者	世田谷区内の居宅介護支援事業所のケアマネジャー(新任者を除く)		
目標	①ケアマネジャーの役割行動の理解を深める。 ②ケアマネジメントの知識及び技術を向上する。		
内容	①世田谷区ケアマネジメント論の再確認 ②適切なニーズ把握のための事例検討		
定員	各回50名	期間	【第1回】平成22年9月15日(水)午後1時～5時00分 【第2回】平成23年1月20日(木)午後1時～5時00分
募集	事業所長あてに通知(FAX)		
会場	世田谷区民会館 集会室		
その他			

キャリアアップ事業【分野・領域別研修】

研修名	14	世田谷区ケアマネリーダー養成研修	
目的	ケアマネリーダーの養成 現任ケアマネリーダーの活用		
対象者	世田谷区でケアマネジャーとして従事している者(新任者を除く)のうち、学習意欲及びリーダーとして区内ケアマネジャーの指導を行う意欲がある者。		
目標	①ケアマネジャーの役割行動の理解を深める。 ②ケアマネジメントの知識及び技術を向上し、適確にニーズを把握する。		
内容	①世田谷区ケアマネジメント論の再確認 (現任リーダーによる講義) ②適切なニーズ把握とプラン立案のための事例検討 (「8領域21ニーズ」を基した事例検討及び講師による指導)		
定員	各回40名	期間	1日目:講義 平成22年7月9日(金)午後2時~5時
			2日目~4日目:事例検討7月28日、8月12日、8月26日(各3時間)
			5日目:モデル事例の作成 9月9日(3時間)
			※5日間受講した者は、現任研修のグループワークにおいて、
			リーダーを務めた後、修了となります。
募集	募集終了		
会場	世田谷区民会館 集会室、世田谷区福祉人材育成研修センター 研修室		
その他			

キャリアアップ事業【分野・領域別研修】

研修名	15	精神障害者ホームヘルパー基礎研修1～精神障害の基礎知識	
対象者	ホームヘルパー、サービス提供責任者、管理者等		
目標	医学的側面から、精神障害の症状や特性、処方薬とその作用等、精神障害の基礎的な知識を学ぶ。		
ねらい	精神障害者へのホームヘルプに携わる介護職員の育成及び質の向上を図り、精神障害者に対応可能な事業所を拡大する。		
定員	30名	会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター
日時	平成22年8月9日(月) 午後2時～5時 :3時間		
内容	【講義】精神障害の基礎知識について 【講師】白石弘巳氏(医学博士、東洋大学ライフデザイン学部教授)		

研修名	15	精神障害者ホームヘルパー基礎研修2～(仮題)障害者福祉制度の基礎知識	
対象者	ホームヘルパー、サービス提供責任者、管理者等		
目標	障害者自立支援法の基礎的な知識と介護保険制度との違いを学ぶ。		
ねらい	精神障害者へのホームヘルプに携わる介護職員の育成及び質の向上を図り、精神障害者に対応可能な事業所を拡大する。		
定員	30名	会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター
日時	平成22年11月12日(金) 午後 : 3時間(予定)		
内容	【講義】障害者自立支援法と障害者を取り巻く現状について 【講師】世田谷区職員		

キャリアアップ事業【分野・領域別研修】

研修名	15	精神障害者ホームヘルパー実践研修(全体研修)～精神障害者への対応	
対象者	ホームヘルパー、サービス提供責任者、管理者等		
目標	精神障害者へのホームヘルプの実践的な対応を学ぶ。		
ねらい	精神障害者へのホームヘルプに携わる介護職員の育成及び質の向上を図り、精神障害者に対応可能な事業所を拡大する。		
定員	30名	会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター
日時	3時間		
内容	【講義】精神障害者への対応について		

研修名	15	精神障害者ホームヘルパー実践研修(個別研修)～精神障害者の個別事例検討	
対象者	ホームヘルパー、サービス提供責任者、管理者等		
目標	①事例検討を通して、精神障害者ホームヘルプの実践的な対応を学ぶ。 ②グループワークを通して、ヘルパー事業所と区保健福祉課、相談支援事業所とのネットワーク作りを進める。		
ねらい	精神障害者へのホームヘルプに携わる介護職員の育成及び質の向上を図り、精神障害者に対応可能な事業所を拡大する。		
定員	30名	会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター
日時	3時間		
内容	【グループワーク】精神障害者ホームヘルプの現場で実際に直面している事例の検討		

キャリアアップ事業【知識・技術向上研修】

研修名	16、17	介護技術スキルアップ ～記録の書き方～		
目的	記録の質を向上し、サービス(ケア)の質向上につなげる。			
対象者	<第1回>世田谷区内でサービス提供している通所事業所の介護職員。 <第2回>世田谷区内でサービス提供している訪問介護事業所の介護職員。 (ホームヘルプサービス従事者、サービス提供責任者など)			
目標	①記録の意味と目的を理解する。 ②記録の記入方法を理解する。			
内容	①記録の意味・目的・内容について ②記録の記入方法、ポイントについての演習。			
定員	40名	期 間	第1回	平成22年9月17日(金) 13時～17時 :4時間
			第2回	平成22年9月24日(金) 13時～17時 :4時間
募集	事業所長あてに通知(FAX)			
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室			
その他				

研修名	18、19	介護技術スキルアップ ～介護技術の再確認～		
目的	利用者の気持ちに添った介護技術およびその根拠を確認し、介護技術の質を向上する。			
対象者	世田谷区内でサービス提供している訪問介護サービス事業所の介護職員。			
目標	①利用者の気持ちに添った(利用者本位・自立支援)介護の必要性を理解する。 ②利用者の気持ちに添った介護技術を確認、その根拠を理解する。 ③技術に対する不安の解消及び新たな視点を発見する。			
内容	①利用者本位・自立支援を重視した介護技術とは。【自己流】を見直す。 ②介護技術の演習。			
定員	24名	期 間	第1回	平成22年6月21日(終了)
			第2回	平成23年1月 日
募集	事業所長あてに通知(FAX)			
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室			
その他				

キャリアアップ事業【知識・技術向上研修】

研修名	20	接遇研修
目的	社会人としての基本的マナー、接遇を理解し、仕事に向かう姿勢を整える。	
対象者	世田谷区内で介護保険を主とする福祉サービスの事業所職員で次のいずれかに該当する者。 ①新規に採用される予定の者 ②採用後、概ね1年未満で職務経験が浅い者。	
目標	①社会人としての基本的なマナーと接遇を理解する。 ②介護の現場に必要な接遇のポイントを理解する。	
内容	①一般的な接遇、マナー(あいさつ・身だしなみなど) ②初期対応の基本について(第一印象、非言語コミュニケーションの重要性、傾聴力など) ③わかりやすい説明、聞かれ方 ④上記の演習(ペアトレーニング、ロールプレイング他)	
定員	各回40名	期 間 第1回 平成22年5月12日(終了) 第2回 平成22年
募集	事業所長あてに通知(FAX)	
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室	
その他		

キャリアアップ事業【知識・技術向上研修】

研修名	21	医療知識研修	
目的	利用者の体調不良時における介護職としての正しい対応を学ぶ。		
対象者	世田谷区内の介護サービス事業所の職員で次のいずれかに該当する者。 ①訪問介護事業所の職員（ホームヘルパー） ②デイサービス・特別養護老人ホームなどの施設介護職員		
目標	①高齢者の心身の変化の特徴を理解する ②一般的な高齢者、慢性疾患を持つ高齢者の日常の様子観察のポイント ③急変時に、介護職が行うべきことと行ってはいけないことを理解する ④体調不良時、急変時の具体的な対応と報告のポイント		
内容	1日目： 加齢に伴う心身の変化（脳・神経系、感覚・知覚、内臓機能、筋肉・骨） 日常の様子観察のポイント（体温計などの正しい使い方、慢性疾患を有する場合の注意） 2日目： 介護職員が行うべきこと、行ってはいけないこと（法律上の医療行為、リスクなど） 具体的な対応と報告のポイント（食欲低下、疼痛の訴えなど） ※講義形式		
定員	90名	期 間	平成22年 月 日、 月 日 2時間×2回（夜間を予定）
募 集	事業所長あてに通知（FAX）		
会 場	成城ホール 集会室		
その他	2日間のセット研修です。1日のみの受講はできません。		

キャリアアップ事業【知識・技術向上研修】

研修名	22	相談援助研修
目的	よりよい介護サービスを提供するための、コミュニケーションの基本を学び利用者ニーズを適確に把握する。	
対象者	世田谷区内の介護保険サービス事業所の職員で次のいずれかに該当する者。 ①訪問介護員 ②デイサービス職員	
目標	①利用者・家族と適確にコミュニケーションが取れる。 ②利用者・家族のニーズを的確に把握できる。 ③一緒に働く職員、連携先の担当者との確にコミュニケーションが取れる。	
内容	対象者を管理者クラス、一般職員クラスの別にわけて研修を実施する。 ①コミュニケーションの基礎知識についての講義。 ②ロールプレイ等の演習 ※講義及び演習(個人、グループ、全体)	
定員	40名	期 間 平成22年 月 日()、 月 日() の2回(対象別) 各3時間
募集	事業所長あてに通知(FAX)	
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室	
その他		

キャリアアップ事業【知識・技術向上研修】

研修名	23	世田谷区 認知症基礎知識研修
目的	世田谷区内で介護事業に従事する者が、職種にかかわらず、認知症基礎知識について共通に理解し、地域ケアの入り口に立つ。	
対象者	世田谷区内の介護保険サービス事業所の職員で次のいずれかに該当する者。 ①新任職員 ②介護事業における実務経験はあるが、世田谷区で新に従事する者。	
目標	世田谷区内で認知症ケアに携わるうえで、必要不可欠な基礎知識を習得する。	
内容	①認知症の基礎知識 ②世田谷区ケアマネジメント論 以上を対象者①については、階層別研修の「新任職員研修」、対象者②については、階層別研修の「中堅職員研修」の基調講義に組み込み、実施する。	
定員等	定員及び期間は、階層別研修「新任」「中堅」を参照してください。	
募集	事業所長あてに通知(FAX)	
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室	
その他		

キャリアアップ事業【知識・技術向上研修】

研修名	23	世田谷区 認知症ケア研修【基礎 1】「認知症の医学的基礎知識」	
目的	認知症の基礎知識のうち、特に医学的な知識について学び、適切な認知症ケアにつなげる。		
対象者	世田谷区内でサービス提供できる介護保険事業所職員のうち、次のいずれかに該当する者。 ①実務経験3年以上の者 ②ケアマネジャーのうち、世田谷区のケアマネ現任研修を修了した者		
目標	①認知症の原因となる主な病気の種類および各病気に基づく症状の特徴を知る。 ②認知症の原因となるその他の病気にどのようなものがあるのかを知り、その症状の特徴を知る。 ③認知症の中核症状と周辺症状(BPSD)を理解する。		
内容	医師による講義 ①「病型と病期」という視点 ②認知症の原因となる主な病気(アルツハイマー病、脳血管疾患、レビー小体、前頭側頭型等)の理解 ③治療により完治する認知症の理解 ④認知症の症状を抑える薬の理解		
定員	300名	期間	平成22年5月26日(終了)
募集	事業所長あてに通知(FAX)		
会場	成城ホール(当初100名定員で開催予定だったが、申し込み多数のため会場変更。)		
その他	公開講座とし、世田谷区内でサービス提供できる介護保険事業所職員は受講可とした。		

研修名	23	世田谷区 認知症ケア研修【基礎 2】「認知症ケアの基礎知識」	
目的	認知症の基礎知識のうち、特に利用者の対応に関する知識について学び、尊厳を大切にケアが実施できるようになる。		
対象者	世田谷区 認知症ケア研修基礎1の修了者		
目標	①認知症の方の気持ちを理解し、周辺症状(BPSD)は介護者の対応や周囲の環境によって改善できるということを理解する ②人の尊厳について再確認するとともに、認知症の方の尊厳とは何かを理解する		
内容	経験豊富な介護の専門家による講義 ①認知症の方の言動の理解・こころの理解 ②周辺症状(BPSD)を改善するための具体的方法 ③認知症の方の尊厳を守るケアとは		
定員	150名	期間	平成22年8月27日 午後2時～5時 :3時間
募集	事業所長あてに通知(FAX)		
会場	成城ホール		
その他			

キャリアアップ事業【知識・技術向上研修】

研修名	23	世田谷区 認知症ケア研修【専門 1】「レビー小体型認知症等について」	
目的	レビー小体型認知症をはじめとする最近あきらかになってきた認知症の基礎を学ぶ。		
対象者	世田谷区認知症ケア研修【基礎1, 2】の修了者		
目標	①レビー小体型認知症の原因、特徴的な症状を理解する ②前頭側頭型認知症の原因、特徴的な症状を理解する ③認知症と紛らわしい病気の基本を理解する		
内容	医師による講義 ①レビー小体型認知症の理解、特徴的な症状とその対応 ②前頭側頭型認知症の理解、特徴的な症状とその対応 ③うつ病など、認知症と紛らわしい病気の理解とその対応		
定員	150名	期間	平成22年9月13日(月) 午後2時～5時 :3時間
募集	事業所長あてに通知(FAX)		
会場	烏山区民センター ホール		
その他			

研修名	23	世田谷区 認知症ケア研修【専門 2】「バリデーシンの基礎」	
目的	バリデーシンの基礎を学び、認知症の方はコミュニケーションのとりかたでこころが動くことを知る。		
対象者	世田谷区認知症ケア研修【基礎1, 2】の修了者		
目標	①バリデーシンの基礎知識を得る ②バリデーシを用いることにより、認知症の方とのコミュニケーションのとり方が変わるということ を理解する		
内容	①バリデーシンの概要 ②バリデーシを用いたコミュニケーションの効果		
定員	150名	期間	平成22年10月1日(金) 午後2時～5時 :3時間
募集	事業所長あてに通知(FAX)		
会場	成城ホール		
その他			

キャリアアップ事業【知識・技術向上研修】

研修名	23	世田谷区 認知症ケア研修【専門 3】「家族介護と地域連携」	
目的	認知症高齢者の介護を行っている家族が地域との連携を図ることの意義および、連携をとるためには介護専門職が何をすべきかを学ぶ。		
対象者	世田谷区認知症ケア研修【基礎1, 2】の修了者		
目標	①地域連携の必要性を理解する ②家族が地域と連携をとる際の介護専門職の役割と行動を理解する		
内容	①地域連携とは ②地域連携に必要な組織・職種 ③連携をとるための具体的方法 ④地域連携を行うメリット		
定員	150名	期間	平成22年11月2日(火) 3時間
募集	事業所長あてに通知(FAX)		
会場	三茶しゃれなあと 集会室		
その他			

研修名	23	世田谷区 認知症ケア研修【専門 4】「若年性認知症」	
目的	若年性認知症の特徴的な症状を知り、ケアする上での留意点を学ぶ。		
対象者	世田谷区認知症ケア研修【基礎1, 2】の修了者		
目標	①若年性認知症の原因を理解する ②若年性認知症の特徴的な症状を知る ③特徴的な症状に対する対応方法の基本を理解する		
内容	経験豊富な専門職による講義 ①若年性認知症の理解 ②若年性認知症の特徴的な症状とその対応		
定員	150名	期間	平成22年12月1日(水) 3時間
募集	事業所長あてに通知(FAX)		
会場	世田谷区民会館 集会室		
その他			

キャリアアップ事業【知識・技術向上研修】

研修名	23	世田谷区 認知症ケア研修【事例検討の進め方】	
目的	認知症の方に対する適切な対応を学ぶための、事例検討の進め方を理解する。		
対象者	世田谷区認知症ケア研修【基礎1, 2】の修了者		
目標	①ケアの仕方・関わり方の理解 ②本人の有する能力(一人ひとり違う)に応じた生活環境や介護(支援)計画を策定できる。 ③生活支援のあり方を考え、生活全般に関わることを理解する。		
内容	・専門相談員の事例を使用した講義、事例検討の演習。		
定員	40名	期間	平成23年 月 日() 時間
募集	事業所長あてに通知(FAX)		
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室		
その他			

研修名	23	世田谷区 認知症ケア研修【事例Ⅱ】	
目的	事例を通して認知症の方に対する適切な対応を学び、今後のケアに活かす。		
対象者	世田谷区認知症ケア研修【基礎1, 2】の修了者		
目標	①ケアの仕方・関わり方の理解 ②本人の有する能力(一人ひとり違う)に応じた生活環境や介護(支援)計画を策定できる。 ③生活支援のあり方を考え、生活全般に関わることを理解する。		
内容	・各自のケースを一般化し、検討する。 ・成功事例の発表 ・困難事例の発表		
定員	40名	期間	平成23年 月 日() 時間
募集	事業所長あてに通知(FAX)		
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室		
その他			

課題別研修

研修名	24 課題別研修1 経営者研修		
目的	介護事業所の経営者に必要な知識を身につけ、区民が安心して利用できるサービスを提供する。		
対象者	世田谷区内の介護サービス事業所の経営者、管理者またはこれに準ずる者。		
内容	<p>コンプライアンスの本質</p> <ul style="list-style-type: none"> ・虐待、事故、苦情などからリスク管理を考える。 ・リスク管理体制構築のためにすべき事を考える。(損害賠償、監事の役割など) 		
定員	40名	期間	平成22年 月 日() 3時間程度
募集	事業所長あてに通知(FAX)		
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室		
その他			

研修名	24 課題別研修2 対人援助職のためのメンタルヘルス研修		
目的	メンタルヘルス不全や燃え尽きの防止のためのセルフケア		
対象者	世田谷区内の介護保険サービス、障害者自立支援サービス事業所の職員		
内容	<p>①メンタルヘルスの基礎知識</p> <p>②セルフケアの基礎知識</p>		
定員	100名	期間	平成22年 月 日() 3~4時間程度
募集	事業所長あてに通知(FAX)		
会場	100名収容の大規模会場を予定		
その他			

就労支援事業

発掘・確保	25	人材確保・人事管理のセミナー	
目的	働き続けたい介護職場、魅力ある介護現場に関する事業所向けセミナーを開催し 介護サービスの担い手の確保と定着を支援する		
対象者	介護事業者向け		
目標			
内容	(詳細を決定次第、内容を更新します。)		
定員		期 間	平成22年12月予定 2～3時間
募集	介護事業者へFaX送信		
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室など		
その他			

発掘・確保	26	せたがや福祉のおしごと入門講座	
目的	介護サービス事業への就職に向け、介護の現状について理解を深める。 就労支援を行う。		
対象者	介護の仕事に興味関心ある方		
目標	介護の仕事について理解を深め、就労へのきっかけを作り、午後の面接会へ 繋げる。		
内容	①福祉のしごとのガイダンス ②介護現場の職員による「福祉のお仕事体験談」		
定員	30名	期 間	6/19(土)、8/20(金)、10/9(土)、12/4(土)、H23・2/5(土)
募集	区のおしらせ、関連機関へポスター、チラシの郵送、イベント等希望者へダイレクトメール		
会場	北沢タウンホール、烏山区民センター、成城ホール		
その他	体験談2名		

就労支援事業

発掘・確保	27	せたがや福祉のおしごと合同就職面接会	
目的	地域に密着した就職面接会を開催し、地域の介護人材の掘り起こしを図り 介護サービスを担う人材の確保に努める。		
対象者	介護の仕事に関心のある区民や学生、介護分野へ転職を考えている方。		
目標	区内介護サービス事業所への就労を支援する。無資格者等が介護の仕事を知る機会を設ける。		
内容	①世田谷区内の介護サービス事業所・障害者ホームヘルパー事業所の合同就職面接会 ②相談コーナーの設置 ③福祉のお仕事DVDコーナーの設置		
定員	約100~200人	期間	6・29(土)、8・20(土)、10・9(土)、12・4(土)、H23・2・5(土)
募集	区のおしらせ、関連機関へポスター、チラシの郵送		
会場	北沢タウンホール、玉川区民会館集会室 烏山区民センター集会室・会議室、三茶しゃれなあと、成城ホール		
その他	共催：ハローワーク渋谷、都福祉人材センター、世田谷区産業振興公社、世田谷区		

発掘・確保	28	せたがや福祉のお仕事バス見学会	
目的	世田谷区内の介護施設に就職を希望している方や興味のある方に介護の現場を知ってもらい 就労の意欲を高め介護人材確保を支援する。		
対象者	介護の仕事に関心のある区民や学生、介護分野へ転職を考えている方。		
目標	区内特別養護老人ホーム等の場所や現場の雰囲気を感じ、就労につなげる。		
内容	①世田谷区内特別養護老人ホーム等担当者の説明を聞きながらの見学 ②1施設30分程度		
定員	18名(各回)	期間	7/22(終了)、9/16、11/18、2/24
募集	研修修了者へチラシの郵送、就職面接会等でチラシ配布		
会場	区内特別養護老人ホーム、老人保健施設		
その他			

就労支援事業

発掘・確保	29	潜在看護師 発掘就労支援イベント	
目的	看護師の人材不足が叫ばれている中で、資格を持ちながら職に就いていない潜在看護師の掘り起こしを行い就労支援事業へつなげる。		
対象者	潜在看護師、興味関心のある方		
目標	アンケートから潜在看護師の名簿を作成し、潜在看護師就職支援講座につなげる。		
内容	「看護ってやっぱり魅力的」 川嶋みどり氏(日本赤十字看護大学看護学部長)講演会 その他ガイダンス等		
定員	70	期間	7/3(終了)
募集	区のおしらせ、関連機関へポスター、チラシの郵送		
会場	北沢タウンホール		
その他			

発掘・確保	29	潜在看護師就職支援講座	
目的	介護サービス事業への就職に向け、看護師としての必要な知識・技術の講座を実施し就労支援を行う。		
対象者	潜在看護師		
目標	訪問看護サービスにおける看護師の必要な基礎知識と技術の習得		
内容	最新の在宅医療機器の体験学習		
定員	40名	期間	10/23(土)
募集	潜在看護師発掘講座に参加した潜在看護師にダイレクトメール、区のおしらせ		
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室		
その他	区内訪問看護事業所でのインターンシップを随時実施しています。		

資格取得講座
(介護福祉士養成講座)

研修名	30 介護福祉士受験対策講座「筆記試験対策講座」		
目的	介護福祉士国家試験の合格を目指し、受験のための基本的な知識を学ぶ。 有資格者を増やし、介護サービス従事者の質の向上に寄与する。		
対象者	世田谷区内在住・在勤で、介護福祉士受験資格がある者。		
目標	過去の国家試験の問題傾向から、筆記試験のポイントを学ぶ。		
内容	1日目～5日目 介護福祉士国家試験筆記試験、全13科目について、各科目1.5時間～3時間で ポイントを効果的に学ぶ。(科目ごとの受講も可) 6日目 模擬試験(模擬試験のみの受験は不可)		
定員	45名	期間	平成22年11月～12月、1日×6回(原則土曜日)
募集	事業所長あてに通知(FAX)		
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室		
その他	世田谷区福祉専門学校との共催 ・ 受講料徴収 ・ 最小催行人員 10名 テキストは受講生各自で用意		

定着支援事業(研修以外)

定着	相談事業		
目的	区内在住・在職の介護事業所に従事している職員が安定的に仕事ができるよう 相談体制を整備し定着の支援を行う。		
対象者	区内在住・在勤の介護サービス従事者		
目標	各分野の専門職による相談を実施する。		
内容	①こころの相談：心理カウンセラーによる面接相談 ②メール相談：当センターのホームページを使用し、こころの相談、仕事の相談、 雇用管理等の相談をメールで受けホームページ上で回答する。		
定員		期間	こころの相談月2回、メール相談随時
募集	区の窓口、介護サービスネットワーク等事業所の各種会合、研修時に配布		
会場	成城ホール、世田谷区福祉人材育成研修センター研修室B		
その他			